

一般選抜
(A方式)

全学部全学科

国語 (60分)

1 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権の都合上、問題文を掲載しておりません
(『2025入試問題集』には掲載しております)

(堀江敏幸「世界の初期設定」による)

問一 二重傍線部①～⑤の漢字は読みを、カタカナは漢字を答えなさい。

問二 傍線部(A)「少年としての生活」とはどのようなことか。次の中からもっとも適切なものを選んで、記号で答えなさい。

- ア 友人たちと時間を共有して遊ぶこと
- ウ 住宅が建っていく過程を見届けること
- オ 野球をする力を高める練習をすること

- イ 大人になった気分を味わうこと
- エ 土地の神秘を受け取る力を持つこと

問三 傍線部(B)「不思議な感覚」とはどのような感覚か、説明しなさい。

問四 傍線部(C)「この窓」について説明している一文を抜き出し、最初と最後の五文字をそれぞれ抜き出しなさい(句読点を含む)。

問五 傍線部(D)はどのようなことを述べているのか、説明しなさい。

問六 傍線部(E)「不可視の存在」とは何を指すのか、本文中から四字以内で抜き出しなさい。

著作権の都合上、問題文を掲載しておりません
（『2025入試問題集』には掲載しております）

（川端康成『かみなぎ』による）

問一 二重傍線部①く③の漢字は読みを、カタカナは漢字を答えなさい。

問二 傍線部（A）「私は信じかねて言った」の説明として正しいものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 筆者は友人の言葉をあまり信じていないことを表している。
- イ 筆者はそのような鳥が町中にいることを意外に感じている。
- ウ 筆者はその友人の言葉を信じるように努力している。
- エ 筆者はここで信じてはいけないと警戒している。

問三 傍線部（B）「そのかさかさ」とあるが、「ここ」の「その」が指し示す内容についての説明として適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 鎌倉に毎年やって来ているかさかさ
- イ 日本の古歌に多く歌い込まれているかさかさ
- ウ 私の目に以前からなじんでいるかさかさ
- エ 声が悪く、細身の姿をしているかさかさ

問四 傍線部（C）「こんな働きをする言葉」とあるが、言葉のどのような働きについて言っているのか、説明しなさい。

問五 傍線部（D）「突然刺された」とは、ここではどのようなできごとを指しているか、説明しなさい。

問六 傍線部（E）「うぐいすの歌になる」とは、どのようなことをいうのか、説明しなさい。

問七 傍線部（F）「それを結びつけないでは、私はもう庭へ来るこの鳥たちを見ることは出来ぬだろうか」とは、どういうことか説明しなさい。

【出題の意図】

1

- 問一 文脈に即した適切な漢字を正確に書いたり、読んだりできるかを問う。
- 問二 文脈に即して内容を把握できるかを問う。
- 問三 文脈に即して内容を把握し、それを表現できるかを問う。
- 問四 文脈に即して内容を把握し、それを表現できるかを問う。
- 問五 文脈に即して内容を把握し、それを表現できるかを問う。
- 問六 文章全体の内容を理解し、それを表現できるかを問う。

2

- 問一 文脈に即した適切な漢字を正確に書いたり、読んだりできるかを問う。
- 問二 日本語表現を的確に理解できているかを問う。
- 問三 文脈に即して内容を把握できるかを問う。
- 問四 文脈に即して内容を把握し、それを表現できるかを問う。
- 問五 文脈に即して内容を把握し、それを表現できるかを問う。
- 問六 文章全体の内容を理解し、それを表現できるかを問う。
- 問七 文章全体の内容を理解し、それを表現できるかを問う。